

# ひばりの通信

第11号 H19.2月発行  
発行：宮城県石巻港湾事務所  
〒986-0845 石巻市中島町17番2号  
TEL0225-95-6271  
FAX0225-95-6273

## 新年度を迎えるに当たり

今年度も余すところ後二ヶ月となり、年度の締めくくりと次年度に向けた準備に忙しい時期となりました。少し早い気もしますが、今年度を振り返りながら、次年度に向けた目標又考えについて述べさせていただきます。

まず、大きな出来事としては、雲雀野北ふ頭の供用開始と雲雀野地区工業用地（F区）売却の進展が挙げられます。26畝の工業用地のうち、これまでに約4割強が購入及び予約がなされました。残りの用地についても、前面に北ふ頭が完成し、企業立地に弾みがつくものと期待しております。

また、5月17日にはキャストディバ号(46,995t：D/W)、続いて6月2日にはスピアフラワー号(30,796t：D/W)と大型船が立て続けに雲雀野中央ふ頭に入港しました。雲雀野地区の利用が本格化した兆しと考えています。

こうした大型船の入港や年間を通じての木材関係及び飼料関係企業による旺盛な輸入を受けて、取扱貨物量も5百万トン台に回復するものと確信しております。

入港船隻数に於いても外航船が、682隻と前年比で120%と増加しており、東北地域のハブ港としての地位を確立したものと喜んでいいる次第です。特に、港湾管理者としては、貨物取扱量5百万トンは、どうしてもクリアしたい数値でありその意味で利用して頂いている関係者の皆様に感謝したいと思います。

石巻港の整備に当たりましては、関係する皆様の御協力を頂くことが前提であり、石巻港の整備について関係する皆様との意見交換会及び説明会を月一回を目標に実施しており、その回数も計7回となりました。

今後も情報共有化をとおし合意形成を図って参りたいと考えております。

次年度に向け事務所として目標を公表することは必要と考えますので敢えて述べさせていただきます。

**第一に、港湾計画に対する関係する皆様の理解を得るために引き続き最大限努力をして参ります。**

今後も、情報の共有化を図り相互理解を図りながら合意形成を目指し努力して参りたいと考えております。

**第二に、雲雀野地区の活用を図ります。**

雲雀野地区については、昭和59年に南防波堤に着手以来、着々と整備を進めてきています。今年度の北ふ頭の完成をもって石巻港として大体の形が見えてきたものと考えておりますが、今後とも、長周期波のための対策は続けて参ります。しかし、釜地区と同じように穏やかな港に整備することは難しく、利用者の皆様に正確な現状を認識して頂くために情報の提供等を行い、利用者の皆様との認識の差を埋めていく努力を行って参ります。

合わせて、用地売却の促進にも努力して参りたいと考えます。

**第三に、地方港湾の適正利用を図ります。**

今年度適正利用に取り組んだ港については、関係漁協の御努力により9割方御理解を頂き成果を挙げつつあります。今後とも事務所として最大限努力して参ります。

さらに、順に他の港にも広げ、適正な利用が図られますよう更に努力して参りたいと考えております。

今年度を振り返り、合わせて、次年度に向けた目標又考え方について述べさせていただきます。今後とも石巻港港湾行政の推進に関しまして皆様の一層の御支援と御協力をお願いいたします。

又、この方針の下、当事務所の課題解決を図るため職員一同努力して参りたいと考えておりますので、併せて御支援方をお願いします。

石巻港湾事務所長

# 水質事故対策講習



しばしば突発的に発生する水質事故（油漏れ等）に備え、昨年11月21日（火）鳴瀬川中流堰にて実施された「平成18年度水質事故対策講習会」に、当事務所からも職員が参加致しました。

船の係留やオイルフェンスの仮留めなどに必要なロープの結び方（もやい結び）や、拡散した油の種類に応じた回収方法、拡散箇所に応じたオイルフェンスの展張方法等を再確認しました。講習場所は、河川で流れがある箇所でしたが、石巻港は旧北上川沿いの内港地区もあるため、有事の際は、今回のオイルフェンスの展張方法が活用できるものと思います。

油漏れ等の水質事故は水質汚染を引き起こし、環境に多大な被害をもたらします。港内で万一発生させてしまった場合や発見した場合には、速やかに海上保安署と港湾事務所までご連絡下さい。



## 近年の石巻港の水質事故発生状況

	事故件数	作業日数 (4時間未満)	作業日数 (4時間以上8時間未満)
平成18年度 (H19.1末現在)	1	1	0
平成17年度	6	2	4
平成16年度	6	4	5
平成15年度	1	0	0
平成14年度	1	0	1
平均	3.0	1.4	2.0



## 港湾保安総合訓練を実施しました

昨年11月17日に仙台塩釜港仙台港区及び塩釜港区保安委員会、石巻港保安委員会、気仙沼港保安委員会合同で、国際テロを想定した総合訓練を実施しました。

テロ対策の実働訓練は仙台塩釜港仙台港区で行われ、国際テロリストがフェリーに潜入したとの想定で岸壁訓練を、また、そのテロリストが逃げ込んだ小型ボートを海上保安部の巡視艇及びヘリコプターが追跡するという洋上訓練を実施しました。

石巻港では、不審な小型船が接岸しようとしているという想定で、石巻海上保安署、石巻警察署及び石巻港湾事務所が連携して対応に当たる訓練、緊急事態発生時におけるパトロールの強化、また、港湾に関係する行政機関及び民間団体との情報伝達訓練を行い、非常事態における対応を確認しました。



# 津波避難誘導標識の設置

石巻港内においてSOLAS条約の制限区域に指定されている岸壁は、出入り場所が限られています。津波発生の際、視覚的に避難経路を認識し、速やかに避難できるように、津波避難誘導標識を10箇所設置する予定です。

なお、設置場所の選定に当たっては、ワークショップの開催を検討しています。



## 長周期波対策ウインチ着工

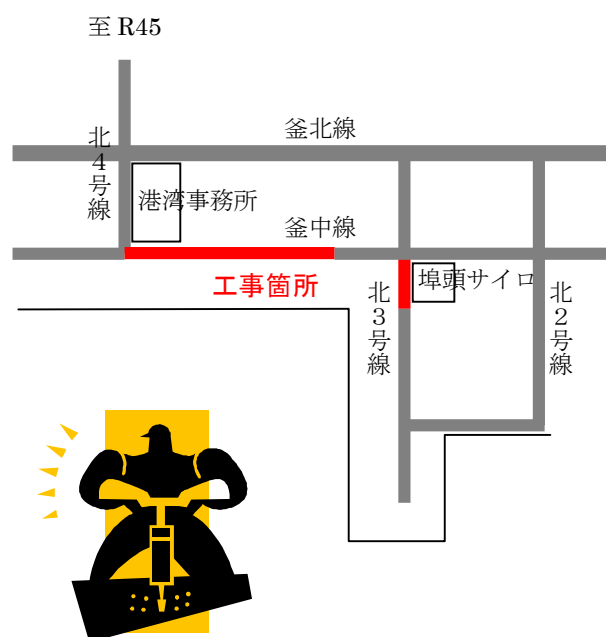
雲雀野中央埠頭ー1 3m岸壁第2バースの両端に長周期動揺低減システム（ウインチ）を取付ける為の基礎工事が、2月から始まります（国施工）。より安全で荷役効率のよい港を目指し、今後3年間で様々な船舶を対象に、ウインチによる船体動揺低減の実証実験を行っていく予定です。

長周期波とは、通常の波浪よりも周期が長く、一般的に1分程度以上の周期を持つ波を差します。この長周期波が港内に伝搬すると、港の形状や岸壁の位置、係留船舶の大きさによっては、大きな船体動揺をもたらし、荷役障害・係留ロープの切断・船体損傷等の被害を生じさせることで知られています。



## 釜中線舗装工事

2月より3月にかけて、臨港道路釜中線（港湾事務所前～大手野積場前区間）及び北3号線（埠頭サイロ事務所前）の舗装工事を行います。工事期間中、一部の通行制限を伴う為、通行される皆様には大変ご迷惑をおかけ致しますが、ご理解とご協力をお願い致します。



# 石巻港の入港船数の実績(速報値)

(単位：隻)

月	外航船	内航船	合計	月	外航船	内航船	合計
1	68	499	567	8	58	513	571
2	47	424	471	9	50	520	570
3	72	457	529	10	64	587	651
4	64	418	482	11	56	504	560
5	53	412	465	12	43	488	531
6	54	368	422	合計	682	5692	6374
7	53	502	555	前年比	120%	96%	98%

外航船

外国航路を航行する船

内航船

国内航路を航行する船

H17と比較すると、外航船は増加、内航船は減少しています。近年、石巻港における外国貿易の貨物取扱量は増加、内国貿易の貨物取扱量は減少しており、H18の入港船数の実績はそれを反映した結果となっています。

## 航路標識の総点検を実施しました

海上保安庁における年末年始の輸送等に関する安全総点検の一環として、昨年12月11日に航路標識の総点検を実施しました。

塩釜海上保安部の職員が立ち会いのもと、矢本沖、大曲沖、雲雀野、漁港沖に設置している15箇所の灯浮標を点検し、異常がないことを確認しました。

## 石巻港利用者会議を開催しました

去る1月30日(火)に石巻港利用者会議を開催しました。会議には石巻港を利用する木材及び飼料関連事業者、港運事業者等が出席し、昨年10月1日に供用開始された雲雀野北埠頭や雲雀野中央埠頭の利用について話し合いました。議題は、保安対策や津波注意報発令時の対応など多岐にわたりました。

出席者からは港湾施設の補修、施設利用の調整について、様々な要望がなされるとともに、当所からも港湾施設の適正な利用をお願いしました。

### 編集後記

今年は暖冬。スキー場は悲鳴をあげているそうです。雪が積もっても、気温が高いと雪ではなく雨が降り、コンディションは最悪。逆に、この時期閉鎖するゴルフ場で繁盛しているところもあるとか…。

暖冬でも、急に気温が下がるときがあるので、健康管理には気を付けましょう。

問い合わせ先 宮城県石巻港湾事務所

〒986-0845 石巻市中島町17番2号

TEL0225-95-6271

FAX0225-95-6273

E-mail iskown@pref.miyagi.jp

当所のホームページでも、いろいろな情報を掲載しておりますので、是非そちらもご覧ください。

ホームページ <http://www.pref.miyagi.jp/is-kouwan/>